

受験番号

令和7年度 一般選抜 入学試験問題

国 語 (50分)

注 意 事 項

1. 「始め」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. この問題冊子は全部で8ページです。印刷不鮮明などの箇所があった場合は申し出てください。
3. 答えは解答用紙の所定の欄に記入してください。
4. 使用する問題冊子と解答用紙の指定欄に**受験番号**(数字)を必ず記入してください。
5. 解答作業には必ず**黒の鉛筆**(HB以上)または**シャープペンシル**を使用し、ボールペンや色鉛筆などを使つてはいけません。
6. 試験終了後に、解答用紙、次に**問題冊子**を回収します。問題冊子の余白や裏面は、**下書きに使用してもかまいません**。
解答用紙は破ったり、汚したりしないでください。
7. 「やめ」の合図で、すぐに筆記用具を置き、静かに待っていてください。

一

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の関係により掲載することができません

著作権の関係により掲載することができません

問一 本文中の（A）（B）（C）（D）に入る最適の言葉を次の中から選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号を二度以上使わない。

ア さて イ そこで ウ 確かに エ まず

問二 I にあてはまる言葉を五字以内で抜き出しなさい。

問三 傍線部①「どうして四足動物のように四本ではなく六本なのだろうか」とあるが、昆虫が多数の足を減らしていく中で、六本で止まったのはなぜか。本文中の言葉を用いて「六本足は」という書き出しに続けて、五十字以内で答えなさい。

問四 傍線部②「多足類の生息環境」とあるが、昆虫の祖先がその「環境」から抜け出ることができたのはなぜか。その理由がわかる一文を本文中からさがし、初めの五字を抜き出して答えなさい。

問五 傍線部③『多輪駆動』たる多足の有利さ」とあるが、「多輪駆動」の「多足」が持つ最大の有利さは何か。その内容に当たる部分を、本文中から十字以内で抜き出さない。

問六 Ⅱ にあてはまる言葉を本文中から十字以内で抜き出さない。

問七 Ⅲ にあてはまる言葉を本文中から二十五字以内で抜き出さない。

二

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の関係により掲載することができません

著作権の関係により掲載することができません

問一

に入る最も適当な言葉を、次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

- ア 悲しみの涙 イ ブドウの味 ウ 驚きの塊 エ ハッカの香り

問二

傍線部①のように言おうとしたのは、わたしがヒデコ先生の提案をどのようなものと考えたからか、文章の中から探し、十字以内で抜き出して書きなさい。

問三

傍線部②について、たっちゃん願いどおりのドロップスが出たことに、両親が「大よろこびだった。」のはどうしてか。二十字以内で書きなさい。

問四

傍線部③の内容を表している一文を文章の中から探し、はじめの五字を書きなさい。

問五

傍線部④の後に省略されている言葉を一文節で文章の中から探し、抜き出して書きなさい。

問六

傍線部⑤のような態度をとった理由として、最も適当なものを次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

- ア ドロップスがしけつてしまうと怒っているから。
イ ドロップスを入れ替える作業が面倒だったから。
ウ たっちゃんへの思いやりを知られるのが照れくさいから。
エ 状況を理解してもらえず腹立たしかったから。

問七

傍線部⑥について、わたしはどうしてこのように感じたのか、「たっちゃんのために」という書き出しに続けて、三十字以内で書きなさい。

三

次の傍線部の漢字の読み方をひらがなで書きなさい。

- ① 状況は寧ろ悪化している。
- ② 運動機能を司る脳の部位。
- ③ フライパンでこまを煎る。
- ④ 推理小説を耽読する。
- ⑤ 晦渋な文体の作家。

- ⑥ 空は時雨模様である。
- ⑦ 呆然と立ち尽くす。
- ⑧ 彼は狡猾な策略家である。
- ⑨ 何度も推敲を重ねた。
- ⑩ 脚立に登って作業をする。

四

次の傍線部のカタカナを漢字に直しなさい。

- ① 疲労がチクセキして倒れてしまった。
- ② 店の経営がキドウに乗り始めた。
- ③ 持って生まれた才能が遺憾なくハツキされた。
- ④ 勝利をほぼシヨウチュウに収めた。
- ⑤ 後任に社長の権限をイジョウする。

- ⑥ 苦手科目をコクフクする。
- ⑦ 反対意見はイツコだにされなかった。
- ⑧ 町内会がシュサイする盆踊り大会。
- ⑨ 判決はきわめてダトウなものであった。
- ⑩ 試合ではチームの弱点がロテイした。